

使っている花 ■ シレネ「サクラ
コマチ」、レースフラワー「ダウ
カスボルドー」、ユーフォルビア
「白雪姫」、タラスピオフィリム
(ナズナ)



1 月
January

WEEKEND
FLOWER

シレネ

花言葉 誘惑

愛らしいサクラ色の小花たち
ふわっとナチュラルなインテリアに

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花が咲きすぎている鮮度の良いものを選び、購入時は必ず保水してもらいましょう。
 - 万が一、水が下がってクタッとしてしまったら「湯あげ※」が有効です。
 - 切り花栄養剤の使用で長く楽しめます。
- ※「湯あげ」とは：花全体を新聞紙で包み、茎を切り戻して、その切り口を熱湯に10秒ほど浸けてから深めの水に入れます。30分位でしっかりと水があがります。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①シレネ、レースフラワー、タラスピオフィリムなど、ナチュラルな風合いの草花を数本ずつ集めます。あらかじめ水に浸かる部分の葉を取り除いておきます。
- ②庭で摘んできた花をざくっと飾るようなイメージで、花を長いまま束ねます(麻ヒモや輪ゴムなどで結んでも結ばなくてもOKです)。
- ③花器の高さの約2倍くらいの長さに整え、ふわっとあしらいましょう。

優しいピンクではじまる春

ヨーロッパ原産の小さなナデシコのような花が愛らしい草花。茎から粘液が出ることから「虫取りナデシコ」の別名もあり、花言葉も可憐な花姿に似合わず「誘惑」とか。切り花では園芸種の「サクラコマチ」とベル状の「グリーンベル」の2種が流通。野の花がなくなる冬場から早春に、ナチュラルな雰囲気を出してくれる花材として人気再燃中。

